



「研修便り」は、高知市立学校教職員研修の成果・内容の共有、研究所から発信する情報の周知を目的として、発行していきます。

情報教育研修会⑧ 「電子黒板一式を活用しよう」 平成27年11月9日（月）実施

対象：高知市立学校教職員（参加希望者）

概要

- 電子黒板かきこみソフトを使って、授業づくりに役立つ投影画面への描画・焦点化や投影画面の保存、動画作成等の方法を知るとともに、実際に操作する。

教材を見せるだけでなく、その場で書き込んだりできないかなあ。

作り上げた学習の成果を残しておくことはできないかなあ。

注目してほしい部分だけを映すことができるといいなあ。

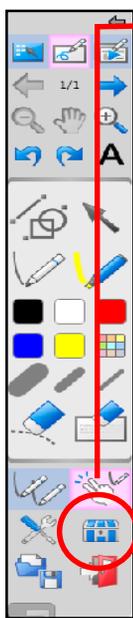
動きのある教材を簡単に作れないかなあ。

こんなことを考えたことはありませんか？

そんな時、「電子黒板かきこみソフト」がお役に立ちます！

※「電子黒板かきこみソフト」は電子黒板用ノートパソコンにインストールされています。

電子黒板かきこみソフト
メニューバー



「ツールボックス」をクリック

プレゼンテーションツールバーが表示されます

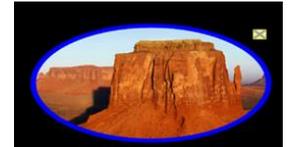


キャプチャー機能を使うと、別に保存している写真や資料を貼り付けることや、拡大・書き込み等を行うことができます。また、画面の保存も可能です。

便利な使い方



「スクリーンシェード」ボタンを使うと、画面を隠し、上下左右から少しずつ画面を見せることができます。



「スポットライト」ボタンを使うと、映像の任意の部分にスポットライトを当てたように表示できます。

キャプチャー機能で、電子黒板上の動きや操作の様子等を録画！

たとえば…

- 図形の変形や移動、組み合わせの操作を録画すれば、動きのある教材が簡単に作成できます。
- 音声も同時に記録できるので、児童生徒の操作や発表の様子をそのまま記録できます。

「電子黒板かきこみソフト」の詳しい操作方法は、「高知市立学校教職員ポータルサイト」(URLは、<http://gwsv4/intra/2017/school/index.htm>)の「情報関連」でご覧いただけます。ぜひ、ご活用ください。

【受講者の感想】

- 新しいものに対して苦手意識が強かったが、まず、自ら操作してみようと思った。
- 操作に習熟するため、日常的に使っていきたい。また、受講中によりアイデアも浮かんだ。



概要

電子黒板等のICT機器を活用した授業づくりについての理解を深める。

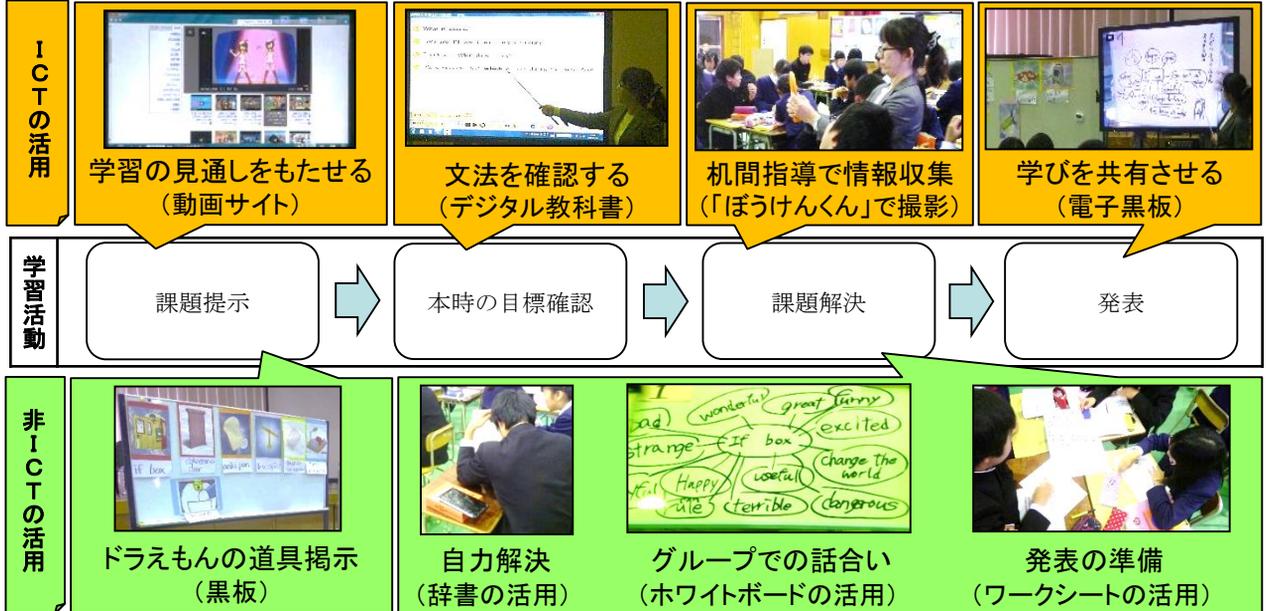
研修Ⅰ〔公開授業〕 Program 8 Clean Energy Sources (Sunshine English Course 3)

授業者：高知市立旭中学校 田岡 綾 教諭

○ ICTと非ICTを組み合わせた実践

【使用したICT】電子黒板，デジタル教科書，動画サイト，自作教材，「ぼうけんくん」

【使用した非ICT】黒板，掲示物（ドラえものの道具），ホワイトボード（生徒用），辞書，ワークシート



研修Ⅱ〔講話〕 「ICTを効果的に活用した授業づくり～子どもと先生の活用を通して～」

講師：放送大学 教育支援センター 中川 一史 教授

ICTを効果的に活用した授業を実践するために

【ICT活用の意図】

- ・ 意欲・関心の拡充
- ・ 知識，理解の補完
- ・ 技能の習得
- ・ 思考の深化・拡大 等

【ICT活用を活用した授業づくりの視点】

- ICTと非ICT（紙や黒板）との選択，組み合わせを考える
- 教科・領域の特性とICTの特性の両方を生かすことができる授業研究を行う
 - ・ 指導のねらいの把握
 - ・ 子どもの実態把握
 - ・ 活用のタイミング
 - ・ 発問，指示，説明の明確化

よく見られる電子黒板（ICT）の活用方法

- ・ 見せる（隠す）
- ・ 大きくする
- ・ 書き込む
- ・ 動かす
- ・ 保存する 等

子どものICT活用

教師のICT活用

説明のためのICT活用力を育成する

- ① プレゼン資料の作り方の指導
- ② 分かりやすい発表の指導
- ③ 著作権の指導

技能習得を支えるICT活用方法を身に付ける

- ① モデルやサンプルを見て検討する（模倣や確認）
- ② 撮ったもので討論する（モニタリング）
- ③ 考える拠点にする（シミュレーション）

【受講者の感想】

- ・ 電子黒板や動画サイト，デジタル教材をテンポよく効果的に活用できていた。また，ホワイトボードに子どもに書かせ，「ぼうけんくん」ですぐにシェアできていたこともすばらしい。
- ・ 今後，教師にICT活用指導力が求められており，教師と子どもがICTに慣れ，普段から機器を扱える状態になることが理想であるが，むやみやたらと取り入れるのではなく，従来の教材，学習活動をよりよく活用・展開するためにICTを取り入れていくべきであることを学んだ。